

クンドルニュース



Kyushu United Nations Depository Library 九州国連寄託図書館

10月24日

国連デー

1945年に創設された国際連合は、今年2020年で75周年を迎えます。6月26日が国連憲章調印記念日。国連憲章が批准され、発行した10月24日を国連デーとして記念しています。

昨年、2019年の国連デーに際してグテーレス国連事務総長は、「国連憲章は、荒れ狂う海のような世界の中で、依然として私たちをつなぎ止める道徳的な錨の役割を果たしています。」と述べています。

国連創設75周年、そしてコロナ危機を乗り越え、持続可能な復興に向けて歩む現在、先人たちの思いを繋ぐ国連憲章を読み直してみませんか。

国連広報センター 国連創設75周年特設ページ

https://www.un.org/ja/activities/international_observances/un75/

国際連合(UN)ダグ・ハマースホルド図書館国連創設75周年特設ページ

<https://research.un.org/en/UN75>

国連憲章

https://www.un.org/ja/info/un/charter/text_japanese/

国連75周年のロゴ



国連に関する質問 受付中！！

調べもののお手伝いをしています！ その一部をご紹介します

？ 質問：WHOのマークはなぜ蛇なのか。いつ決まったのか。

回答：WHO(世界保健機関)の紋章は、国連紋章の中央に医術の神といわれているヘビとギリシャの医神イスキュレピウス(Aesculapius)の杖を配したもので、1948年の第1回 World Health Assembly で選定されました。蛇が巻き付いた杖は医学のシンボルとされており、医師会の標識等にも用いられています。

★マークやギリシャ神話に関する所蔵資料や関連するホームページ等をご紹介します

？ 質問：スイスのジュネーブにある国連ビルに行った時、大きい椅子の彫刻があり、椅子の脚が1本折れていた。どんな意味があるのか。

回答：壊れた椅子(Broken Chair)は、スイスの国連連合ジュネーブ事務所前の広場に設置されている高さ12mの巨大な彫刻作品で、4本の脚のうちの1本が折れている状態です。この作品は地雷による犠牲者の苦しみを象徴しており、地雷・クラスター爆弾の禁止を訴えるモニュメントとして設置されています。

★国際連合ジュネーブ事務局や国連地雷対策サービス部(UNMAS)のホームページをご紹介します

？ 質問：高齢者が65歳以上という定義は、1956年(昭和31年)の国連の報告書によるものということを知りたい。

回答：『The Aging of Populations and Its Economics and Social Implication』(United Nations 1956年)は、当館に所蔵あり。その中で『高齢化社会』を65歳以上の人口が総人口の7%をこした社会とする」という内容が含まれています。

図書館の資料と機能を活用して調査のお手伝いをする「レファレンス・サービス」。

総合図書館2階国際・国連カウンターでは、国際・国連資料に関するお問い合わせを受け付けています。

◆◇今月の注目資料◆◇

無料でダウンロードできます！

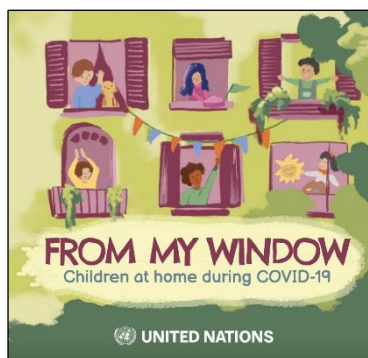
COVID-19 電子絵本のご紹介



『My Hero is You, Storybook for Children on COVID-19』

United Nations 2020年

https://issuu.com/unpublications/docs/from-my-window?utm_source=SDG%2BBook%2BClub%2BUpdates&utm_campaign=c33353bedb-

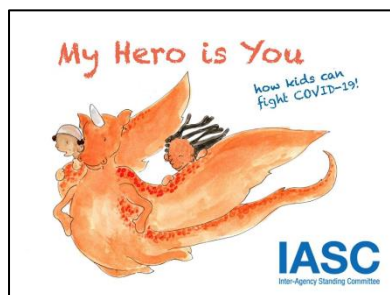


コロナ禍の世界で家にいることを余儀なくされている子どもたちが、窓から見た世界を子ども目線で語ります。同じような不安を抱えている仲間がいることに気付くことで孤独を和らげ、ステイホームの期間中、何かできることはないか、人の役に立てることはないか積極的な気持ちや勇気を与えてくれます。『After a long winter, spring always comes. Never stop believing.』
緑の中で子どもたちが元気に遊ぶ最後のページの言葉に、心が熱くなります。

『My Hero is You, Storybook for Children on COVID-19』

United Nations 2020年

<https://interagencystandingcommittee.org/iasc-reference-group-mental-health-and-psychosocial-support-emergency-settings/my-hero-you>



国連の機関間常設委員会 (Inter-Agency Standing Committees: IASC) の緊急時のメンタルヘルスと心理社会的サポートに関するレファレンスグループ (MHPSS RG) が、今回のコロナ禍を受け、子どもたちの心のケアを目的に作った絵本。心理ケアの専門家に加え、多くの国の養育者、教員、そして子どもたちの調査結果を元に作られた、子どもたちによる子どもたちのための絵本で、多くの言語に翻訳されています。

ご存知ですか？国際デー



国連サイト(英語)

<https://www.un.org/en/observances/clean-air-day>

国連は2019年12月の国連総会において、9月7日を「青空のためのきれいな空気の国際デー」と宣言する決議 (A/RES/74/212) を採択しました。コロナ禍の今、ロックダウン等の結果として、大気が浄化され、青く澄んだ空が戻ってきたという報告も聞かれます。

大気汚染への関心を促し、汚染物質の低減ときれいな空気を目指して国際的な協力が求められています。



編集後記



先日、国連の書架を熱心に見ていた高校生。国際協力に関する仕事を目指しているとのことで情報収集中でした。

コロナ終息の目処はまだまだ立たない状況ですが、若者の目標に向かって燃やす情熱は絶えませんように…

差し上げた冊子を大事に抱えて帰る彼女の背中にエールを送りました！

詳細をお知りになりたい方は、ぜひ2階国際・国連カウンターにお立ち寄りください！



九州国連寄託図書館

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号 福岡市総合図書館 2階
TEL 092 (852) 0628 URL <http://toshokan.city.fukuoka.lg.jp>

開館時間：10:00～20:00

10:00～19:00 (日・祭日)

* 相談業務は 19:00(日・祭日 18:00)まで

休 み：毎週月曜・毎月月末

(休日のときはその翌平日)

年末年始・図書特別整理期間